【東京梅檀会平成28年総会・懇親会議事録】

日時　　平成28年5月29日（日）　　１１：３０～１２：３０
場所　　東海大学交友会館・阿蘇の間（霞が関ビル35階）
　　司会：市川宏

1部　　総会　　１１：３０～１２：３０
　―ご逝去された会員を悼んで黙祷―
１．開会の辞　　副会長　佐藤　三千雄（高9回）
２．校歌斉唱　　指揮　　佐々木　英夫様（高11回）
３．会長挨拶　　佐藤　和征（高10回）
　挨拶内容
・昨年は103名の出席、今年は93名
・裁判について、昨年より本年3月まで9回の審議、こちら側の全面勝訴、その後原告より控訴、今後弁護士への支払い費用が75万6千円、勝訴しても８０万円プラス消費税、計約１５０万円余が必要、皆様に協力をお願いしたい
・役員改選の件
４．招待者挨拶
⑴　本部中井芳秋同窓会長（高１０回）
　挨拶内容
自己紹介（富岡生まれ、いわき在住）
総会にお招き頂いたお礼
昨年７月、東日本大震災・原発事故により被害を受けた母校同窓会本部の財物の賠償を東電より受ける
今年３月の卒業生は１５名、先輩も後輩もない中での卒業式
本年の在校生は１１名
来年３月で母校は休校
休校記念事業審議委を立ち上げる（学校・PTA）
東京支部長も実行委員に加わってほしい
今年６月１１日（土）いわき市で本部総会予定
休校記念行事の予定が１２月８日から１１月５日に変更になる
記念誌作成予定
同窓会名簿１千部販売予定
母校野球部いわき高校との試合を実施したい
⑵　小島稔校長
　母校の近況報告
東京梅檀会の母校愛に対するお礼
この１年を通して休校記念事業について審議した（２月、４月）
記念式典を１１月５日実施の予定
実施内容、参加希望などについてはホームページにも掲載予定
今年３月の卒業生は１５名
進路について、大学進学、専門学校、就職、浪人
今年度３年生のみ１１名
野球部　男子２名、女子１名（マネージャー）

７月、夏の甲子園予選がある　１１名（全校あげて）応援予定
柔道部　男子１名
文化部　ボランティア部　女子２名　熊本地震､いわき明星大学の掃除などのボランティア
昨年大分高田高校１２０名の生徒たちとの交流
再来週埼玉山村国際高校との交流予定
１２月、長崎県立高校との交流予定
その他活動は双高ホームページ掲載
小高工業は小高産業技術高校に名称変更

―――双高記念行事のスローガン―――
“復活双高”
“想いをつなぐわがふるさと”

（３）来賓紹介（司会者）　小島稔校長、中井芳秋本部会長（高１０回)、竹原天(たかし)副会長（双葉支部長　高５回)･中野育大(いくお)事務局長(高４１回)･佐々木英夫野球部後援会理事長（高１１回）

５．会務報告　司会　佐藤和征会長

（１）活動報告　鈴木幹事長（高２１回）
･新聞発行について佐藤宏秀編集長より木幡實氏にバトンタッチされた
今年度新聞発行が遅れた
・役員会開催
･名簿管理　ここ数年で４００名減　２７回生以降が少ない(高齢者が亡くなり不明者が増えている)

（２）会計報告　中澤会計幹事（高１８回）
（３）監査報告　大元幹事（高１４回）
（４）質疑応答
Q　１０名以上のクラス会出席者があった学年に１万円進呈の件、毎年続くのか？
A　毎年ではない（佐藤和征会長）

６．役員改選の件　平成２８、２９年度役員について、役員会により新役員を選出し、総会により承認された

――― 休憩　１２：３０～１２：４０ ―――

２部　懇親会　１２：４０～１５：００　司会　神田　幸子（高２０回）

１．乾杯の音頭　大森　敬充様（高１回）

――　歓　談　――

２．還暦の会　代表挨拶（高２５回）

３．卒業５０年を迎える学年の会　　代表挨拶（高１８回）
４．喜寿祝いの会　代表挨拶（高１０回）
５．傘寿祝いの会　代表挨拶（高７回）
６．米寿祝いの会　代表挨拶　（中２１回）
７．最多参加学年表彰（１～３位）　１位７回生
８．同好会よりの報告

――　歓　談　――

９．アトラクション　演歌替え歌　　松本孝之（高 12 回）
　　ギター弾き語り　橘光顕（高３６回）
１０．応援歌斉唱　　指揮　　岡部正則（高 19 回）
１１．閉会の辞　　副会長　鈴木昌子（高 12 回）